

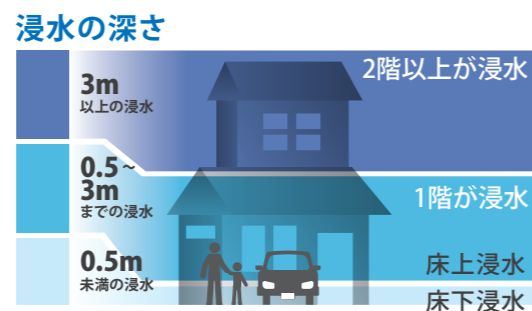
さぬき市ため池ハザードマップ

こうぞういけ そらいけ 合蔵池・空池

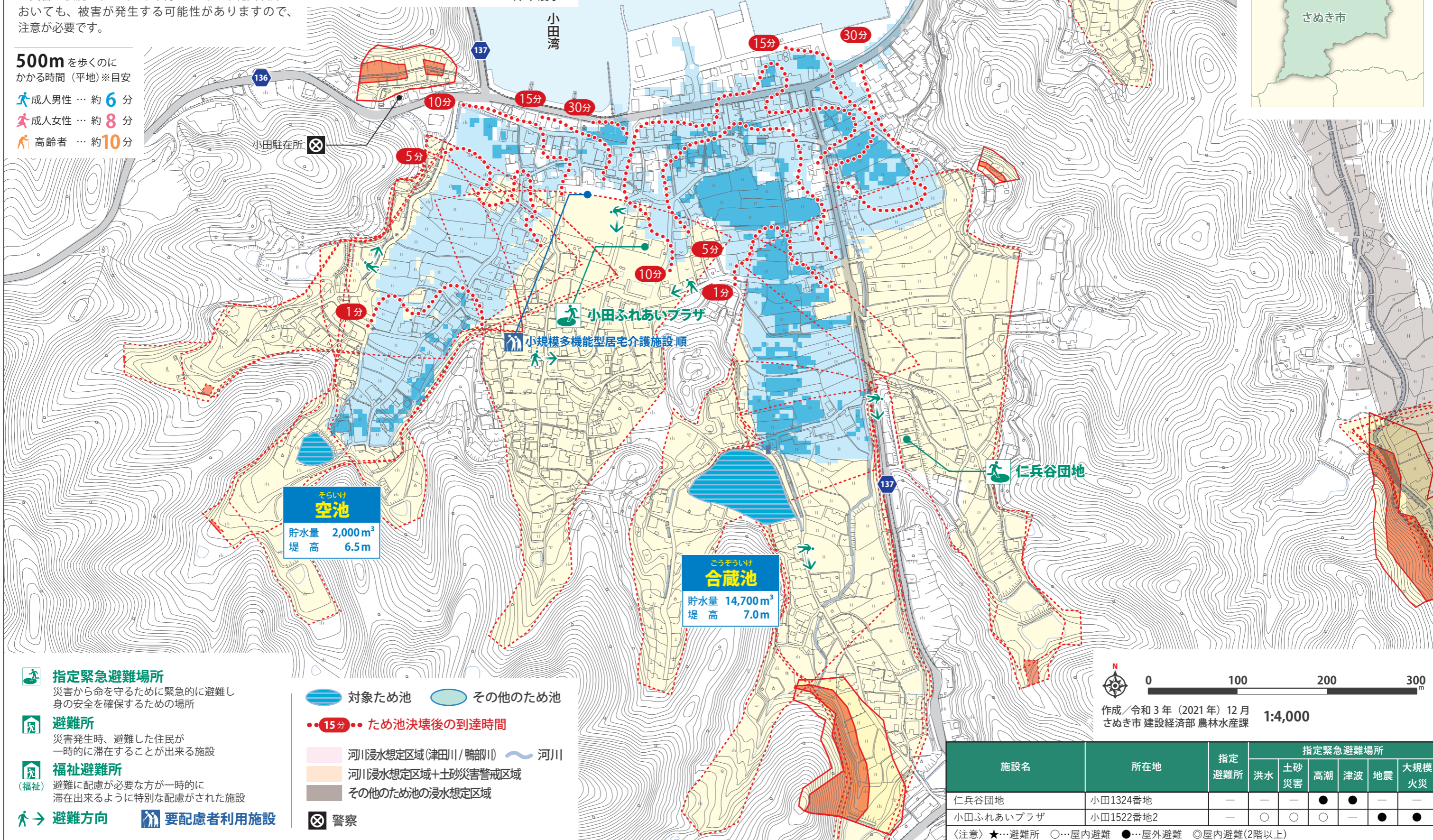
このマップは、防災重点ため池が決壊した場合に、被害が予想される範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

500m を歩くのに
かかる時間 (平地) ※目安

- 成人男性 … 約 6 分
- 成人女性 … 約 8 分
- 高齢者 … 約 10 分



- ### 土砂災害
- 特別警戒区域 (急傾斜)
 - 特別警戒区域 (土石流)
 - 警戒区域 (急傾斜)
 - 警戒区域 (土石流)



さぬき市ため池ハザードマップ



平成28年熊本地震や、平成30年7月豪雨などの近年の災害において、ため池が相次いで決壊し、下流の地域で被害が発生しています。このマップを活用して、**ため池が決壊した場合に被害が予想される範囲や、避難方法を確認しましょう。**



もし、ため池が決壊したら...

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車は押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。

いざというときの緊急連絡先 (TEL)	
☒ 警察 110	☒ 消防 119
さぬき市役所	087-894-1111
大川広域西消防署	087-895-2119
大川広域西消防署寒川分署	087-943-3119
さぬき警察署	087-894-0110
電力 ※ご契約先の番号を記載	
通信 ※ご契約先の番号を記載	
ガス ※ご契約先の番号を記載	

事前登録による防災情報

さぬき市のメール配信サービス (安全安心コミュニティサービス)
さぬき市が安全・安心を提供するために、避難情報や警報等を周知するためのメール配信サービスです。

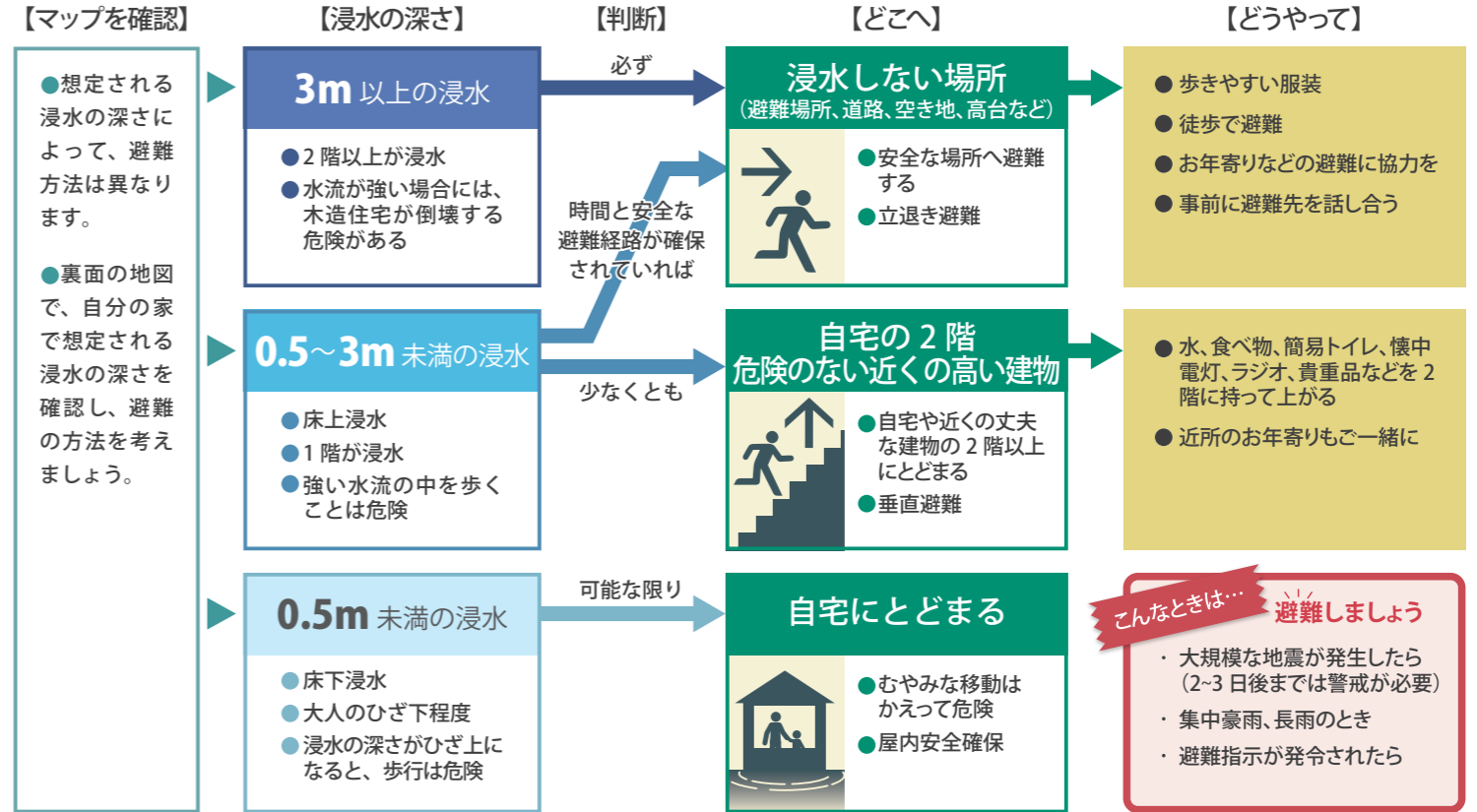


香川県防災情報メール
気象情報・注意報や土砂災害警戒情報、避難指示等の情報がメール配信されるサービスです。



エリアメール・緊急速報メール
エリアメール(NTTドコモ)・緊急速報メール(au、ソフトバンク)は、気象庁が配信する情報や、市が発信する災害・避難情報などを受信することができる携帯端末用のサービスです。
※詳しくは、ご利用の携帯電話会社ホームページをご覧ください。

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



ため池決壊について知ろう

ため池決壊の原因 (地震と大雨)

地震

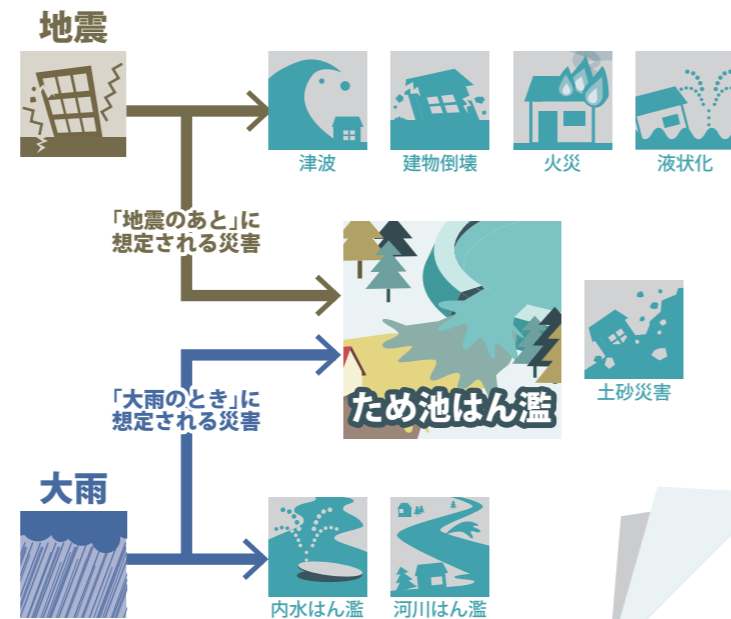
さぬき市は「南海トラフ巨大地震による被害想定」によると市内の最大震度は5強～6強と想定されています。強い揺れにより、堤防に亀裂や陥没等の発生や、地盤が液状化してため池が決壊するおそれがあります。

大雨

近年、短時間に激しく降る大雨(ゲリラ豪雨)が日本各地で頻発しています。集中豪雨や長雨により、ため池の水位が上昇すると、漏水や越水した水の勢いで堤防が侵食されて、ため池が決壊するおそれがあります。

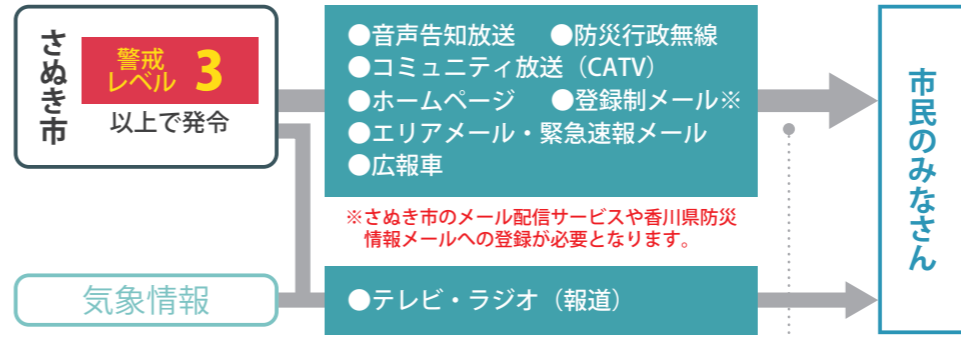
ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同時に注意が必要です。



「警戒レベル4」で全員が安全な場所に避難しましょう

避難情報や気象情報の伝達経路



災害の状況を考慮し、最適な方法で情報を伝達しますので、全ての方法で必ず伝達されるものではありません。

インターネットによる最新情報の入手先

- さぬき市ホームページ**
さぬき市の災害・防災情報や避難情報など
<https://www.city.sanuki.kagawa.jp/>
- 気象庁**
全国の気象や災害・洪水予報に関する情報など
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- さぬき市防災情報システム**
さぬき市の降雨情報・河川カメラなど
<https://sanuki.tenki.ne.jp/>
- かがわ防災 Web ポータル**
香川県の雨量・水位・土砂災害・防災情報など
<https://www.bousai-kagawa.jp/>
- 高松地方気象台**
香川県の気象情報・防災情報・観測情報など
<https://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>

危険度	警戒レベル	対応
高	警戒レベル5	既に 災害が発生 している状態です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。
危険度	警戒レベル4	速やかに危険な場所から、避難先へ避難しましょう。 指定緊急避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
	警戒レベル3	避難に時間を要する人(ご高齢の方、身体の不自由な方、乳幼児等)とその支援者 は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
低	警戒レベル2	ハザードマップで避難行動を確認しましょう。
	警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。

※各種の情報は、警戒レベル1-5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。危険を感じたら、これらの発表を待たずに自主避難をしてください。
※逃げ遅れによる被災が多くなっています。